

平成30年度 事業報告書

目 次

1 概 况	1
2 管理運営事業	2
(1) 施設の維持管理	2
(2) 施設の利用状況	3
(3) 施設の安全対策	3
○平成30年度施設利用状況	4
3 自主事業	5
(1) 事業内容	5
(2) 事業実施状況	8
4 勘務の概要	13
(1) 会議に関する事項	13
(2) 許可、認可及び承認等に関する事項	14
(3) 契約に関する事項	15
(4) 寄附金に関する事項	18
(5) 借入金に関する事項	18
(6) 静岡県知事の指示に関する事項	18
5 事業報告に係る附属明細書	19

1 概 况

平成30年度は、富士市文化会館ロゼシアターが開館して25年目の節目に当たり、この間当財団は、富士市の文化政策を念頭に市民の文化芸術活動の支援や普及に取り組みました。会館利用者は前年度を僅かに上回り、これまでの利用者は1,152万人を数え、実施した自主事業は1,000事業を超えました。

会館の管理運営においては、指定管理期間5年間の最終年度となりました。これまで培ってきた経験を活かし、計画的な維持管理や不具合箇所への迅速な対応を実施しました。

また、財団の将来を見据えた人材育成の一環として職員を市に1年間派遣し、職員の資質の向上と視野の拡大、及び人事交流を図りました。

その他、施設の老朽化への対策として市が実施するESCO事業への取り組みには、全面的に協力し、事業の推進に尽力しました。

なお、ふじ・紙のアートミュージアムは開館して3年が経過することから、市は運営の見直しを進め、当財団も維持管理などにおいて協力をしました。

施設の維持管理面では、保守業務や修繕業務を適切に実施し、設備機器の不具合の改善や長寿命化を図り、快適な施設環境の確保に努めました。

また、市が実施する老朽化への対策や施設環境の改善には積極的に協力し、市と連携して利用者の安全を第一に、事業が円滑に進むよう対応しました。

さらに、利用者の利便向上のため、館内の催事案内の更新を行いました。

自主事業については、開館25周年記念事業3事業をはじめ46事業を実施しました。東京オリンピック・パラリンピックに向けた事業を構成するとともに、積極的なアウトリーチ事業の展開をはじめ、今後もニーズを的確に捉えた良質な事業の提供に努めます。

また、若年層の支援と今後の多角的な事業の展開を見据え、4月に富士市とシェナ・ウインド・オーケストラ、財団の三者で事業提携に係る協定を締結しました。

当財団はロゼシアターの指定管理者として、平成31年度より5年間の管理運営を託されましたが、今後もより良質な管理運営はもとより、市民をはじめとする地域の文化芸術活動を支援し、地域に根差した事業の展開を図ってまいります。

2 管理運営事業

ロゼシアターの管理運営については、会館利用者の安全を第一に、快適な施設環境の確保と質の高いサービスの提供を心がけ、施設の貸出業務や設備などの維持管理業務に努めました。

平成30年度は、第3期指定管理期間5年間の最終年度となります。開館25年を経て施設の老朽化が進み、この対策として市はESCO事業による施設の改修を決定し、調査計画を実施しました。財団はこの事業の推進に全面的に協力しました。

また、ふじ・紙のアートミュージアムにおいては、市と運営する富士芸術村との連絡調整会議を毎月開催するなど連携を図り、ミュージアムの発展に協力しました。

なお、市はミュージアムの効率的な運営を図るために見直しを行い、これに伴い次年度からホールスタッフの派遣や展示施設の維持管理を受託することとなりました。

この他、会館の利用状況やニーズを的確に把握するため、懇話会の開催や利用者へのアンケート調査を実施し、管理運営の一助としました。

(1) 施設の維持管理

開館から25年が経過し不具合が増加してきた火災報知システムは、部品の供給が終了したことなどから市はシステムの更新を行いました。この工事にあたって、通常営業を前提に日程の調整や利用者の安全確保に注力しました。

また、ESCO事業の現地調査においても全面的に協力し、円滑な事業の推進はもとより、工事による休館日の削減や利用者への配慮などを具申しました。

なお、財団の人材育成のため市に派遣した職員はESCO事業の部署に配属され、事業の計画や事業者の選定などに携わりました。

この他、市が継続して実施しているトイレの温水洗浄便座の設置や洋式化は、計画どおり進捗し、次年度で終了する予定となっております。

財団では、開館当初から使用している館内の催事案内を更新し、近年普及が進む電子掲示板デジタルサイネージを導入しました。今後は、催し物の案内だけでなく、様々な情報提供や広報媒体など有効な活用を検討してまいります。

さらに、今後のアウトリーチ事業拡充のため、移動用音響機材を更新しました。このことにより様々な場所においてより多くの市民が芸術文化に親しむ機会の提供を図りました。

また、保守業務として、舞台照明設備では大・中ホールのスポットライトの長寿命化を図る整備を行い、舞台音響設備においては中ホールの電源コンセントの整備を行いました。

修繕業務としては、大ホール客席座面の縫製修繕を継続すると共に、練習室照明のLED化を行い、主空調設備の基幹設備である冷温水発生器の故障修繕を、急遽実施しました。

なお、法定点検や保守、修繕業務で特に日数を要する業務については、通常の営業に支障をきたすことの無いよう閑散期となる8月及び2月に4日間の臨時休館日を設け、館内床清掃などと合わせて集中的に実施しました。

(2) 施設の利用状況

平成30年度における会館全体の入場人員数は、419,977人で前年度から7,700人余り増加し、利用率も61.7%と前年度比で2.4ポイント上昇しました。特に、大・中・小ホールでは、入場人員が前年度から約4,400人、利用率においては前年度を5.3ポイント上回りました。

(3) 施設の安全対策

施設利用者の安全対策については、周期保守点検として災害時の停電対策として導入している自家発電装置の発電機用遮断器他整備業務や、消防設備整備業務などを行いました。

なお、災害時や緊急時に備えるため、以下の訓練を実施しました。

平成30年4月18日 早朝情報伝達訓練

平成30年7月18日 消防訓練（煙体験・排煙機レクチャー）

平成30年9月 1日 総合防災訓練（危険個所の点検等）

平成31年3月 5日 避難経路確認訓練（避難誘導・避難袋体験・初期消火）

3月に実施した避難経路確認訓練は、中ホールでの避難を想定して避難経路の確認を行なった後、避難袋による緊急避難訓練と水消火器を使った消火訓練を実施しました。

この訓練には財団職員のほか、舞台、清掃、設備の委託業者、ホールスタッフ、レストラン運営事業者、ふじ・紙のアートミュージアムの運営者など、会館内に従事するスタッフ約60人が参加して防災意識の向上を図りました。

平成30年度施設利用状況

区分 施設	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利 用 率		利用可能回数 (C)	利用回数			回転率		入場人員(人)	
						(D)						
			(B/A)	前年度		午前	午後	夜間	(D/C)	前年度	H30年度	前年度
大ホール	303	171	56.4%	54.1%	901	147	156	133	48.4%	46.4%	110,403	116,121
中ホール	296	208	70.3%	60.3%	882	184	195	168	62.0%	51.0%	73,468	63,811
小ホール	306	243	79.4%	75.8%	910	193	205	142	59.3%	56.8%	52,686	52,208
小計	905	622	68.7%	63.4%	2,693	524	556	443	56.6%	51.4%	236,557	232,140
展示室A	328	222	67.7%	63.3%	980	204	219	208	64.4%	59.2%	26,854	22,413
展示室B	328	211	64.3%	63.0%	980	195	209	198	61.4%	58.8%	23,294	23,485
特別展示室	331	191	57.7%	60.9%	991	179	188	175	54.7%	56.6%	21,711	23,410
小計	987	624	63.2%	62.4%	2,951	578	616	581	60.1%	58.2%	71,859	69,308
第1練習室	333	305	91.6%	92.8%	990	163	133	271	57.3%	59.0%	12,499	12,180
第2練習室	336	280	83.3%	84.8%	1,005	216	135	204	55.2%	57.3%	7,796	8,142
リハーサル室	336	320	95.2%	96.4%	1,002	179	229	277	68.4%	69.4%	18,632	18,345
小計	1,005	905	90.0%	91.3%	2,997	558	497	752	60.3%	61.9%	38,927	38,667
第1会議室	339	289	85.3%	82.9%	1,013	239	237	119	58.7%	55.8%	18,120	20,274
第2会議室	338	253	74.9%	69.3%	1,012	191	202	102	48.9%	44.0%	13,960	13,207
第3会議室	338	314	92.9%	90.6%	1,012	257	247	176	67.2%	63.3%	12,885	12,774
第4会議室	338	240	71.0%	69.3%	1,012	162	168	111	43.6%	40.8%	5,626	5,278
特別会議室	338	108	32.0%	33.6%	1,011	51	69	50	16.8%	18.3%	1,159	1,259
小計	1,691	1,204	71.2%	69.1%	5,060	900	923	558	47.1%	44.4%	51,750	52,792
若竹の間	333	98	29.4%	27.8%	994	73	67	38	17.9%	17.3%	1,516	1,383
寒竹の間	327	94	28.7%	23.1%	976	75	60	29	16.8%	14.9%	1,047	1,189
吳竹の間	327	104	31.8%	29.0%	976	68	77	37	18.6%	17.8%	1,272	1,357
茶室	327	63	19.3%	15.7%	976	42	56	32	13.3%	11.3%	844	858
小計	1,314	359	27.3%	23.9%	3,922	258	260	136	16.7%	15.3%	4,679	4,787
レセプションホール	328	127	38.7%	36.4%	967	78	99	77	26.3%	24.1%	16,205	14,550
合計	6,230	3,841	61.7%	59.3%	18,590	2,896	2,951	2,547	45.2%	43.1%	419,977	412,244

3 自主事業

平成30年度は、指定管理者3期目5年間の最終年度にあたり、開館25周年を迎えた節目の年となりました。開館25周年記念事業3事業を含む、46事業を実施し、鑑賞事業では、12事業中6事業で収入が支出を上回りました。

(1) 事業内容

普及事業

市民に気軽に芸術文化を鑑賞していただくことを目的として、11事業を実施しました。優れた芸術文化に触れる機会を、児童・生徒に提供することを目的とした「ふじ少年少女芸術劇場 小中学生招待コンサート」や、市内小学校の体育館で開催する「小学校学校コンサート」などの恒例事業をはじめ、普段見ることのできない舞台裏の見学ツアー「ホール探検隊」や7回目となる「ロゼ富士山こども将棋大会」を実施しました。

また、「社会科見学プログラム」は、小学3年生が公共施設について学習することに関連させ、3回目の開催となりました。

育成事業

地域の演奏家、作家等、人材を育成することを目的とする事業として8事業を実施しました。幼少期から音楽に親しむ環境を提供することを目的として、市内演奏家団体の協力のもと、0歳児でも入場可能な親子で楽しめる「ロゼこどもスプリングコンサート」「ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート」を開催しました。

また、4回目の開催となった「インターンシップ」は、県内外の6大学から14名の参加者があり、延べ11日間の日程で、自主事業を中心とした様々な文化会館の業務を体験しました。開館以前より継続している「新人音楽家による演奏会」は、7名の参加があり、内容、レベルとも充実したコンサートとなりました。

2回目の開催となった「シェナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ」は、7校64名の中高生吹奏楽部員が参加し、プロの指導のもと技術向上を図る貴重な経験をしました。

その他、地元音楽団体協力の元、「童謡誕生100年記念コンサート」や7回目となる「青島広志の楽しくクラシック7」を開催し、音楽の振興に努めました。

展示部門「新進アーティスト作品展」は、17回目を迎え、創作作品の発表の場と作家同士の交流の場を提供しました。

創作事業

平成10年度開催の「新曾我物語～名残りの小袖」以来、継続している市民創作ミュージカルは、開館25周年記念事業として「I Live Here」を開催しました。59名のキャストが参加し、5ヶ月間の稽古を経て本番に臨み、4回の公演では、1,377人の入場者を動員し、好評を博しました。

交流事業

交流事業は、他の団体との連携や相互協力をを行い実施するもので、10事業を実施しました。夏休み期間中に子供とその家族を対象に開催した「ロゼこどもサマーフェスティバル」は、毎年楽しみにしている市民も多く、「スタンプラリー」や「トレインフェスタ」では、終日たくさんの親子連れで賑わいました。

また、アウトリーチ事業として開催した「おでかけ芸術教室」「おでかけクラシック」「おでかけミュージカル」は、日頃、なかなかロゼシアターまで足を運べない市民の方を対象に、市内まちづくりセンターや福祉施設などで出張公演を行い、文化芸術に触れると共に地域との交流を深めるもので、述べ1,191人が鑑賞しました。

展示部門では、開館25周年記念事業として「新進アーティスト歴代選出者作品展」を開催し、3回のワークショップを行うなど、東京オリンピック・パラリンピックをテーマとして、14名の作家が作品を出品しました。

その他、「ニューヨーク・ゴスペル・ブラザース」では、138名の参加者が、3回のワークショップを経て、プロのミュージシャンとの共演を果たしました。

鑑賞事業

国内外の優れた音楽、古典芸能、ポピュラーなど、多彩な事業を12事業開催しました。

クラシックでは、情報誌ロゼの人気企画をコンサートにした「ロゼ・クラシックカフェコンサート」や開館25周年記念事業として、事業協定締結後、初となる佐渡裕指揮による「シェナ・ウインド・オーケストラ」の演奏会を開催しました。

古典芸能では、片岡愛之助出演の「松竹大歌舞伎」の他、「林家たい平の家族で楽しむ落語会3」「ふじ寄席 立川志らく・柳家花緑・春風亭一之輔」が好評を博しました。

この他アクロバティックなピアノ演奏で話題の「HZETT Mピアノ独演会」、幅広い世代に人気の「絢香コンサート」、「劇団四季」、ヴァイオリニスト高嶋ちさ子と軽部真一の「めざましクラシックス」などの公演では、多くの来場者を迎えることができ、いずれも収入が支出を上回りました。

共催事業

「小学生招待コンサート」の演奏団体としても活躍している静岡交響楽団の「ファミリーで楽しむ～新春ニューイヤー・コンサート～」を共催事業として開催しました。

協力事業

富士市における芸術文化の普及を目指す団体を支援する目的の協力事業として、「ロゼピアノコンクール2019」の開催に協力しました。同コンクールへは、県内外から68名の応募があり、日頃の研鑽の成果を披露しました。

広報事業

自主事業公演の情報をさらに効果的に地域に発信していくため、「文化情報誌ロゼ」、「ロゼナビ」を発行し広報の推進を図りました。

「文化情報誌ロゼ」は、職員自らが取材・編集を通してアーティストの魅力を伝えるとともに、事業公演の内容や見所を解説するなど、紙面の充実を図り、市民に向け芸術文化情報の提供に努めました。

このほか、県東部地区を中心に新聞折込の「ロゼナビ」を年5回発行しました。その内2回は、配布地域を静岡市葵区中心部や清水区、焼津市、藤枝市などに拡大し、自主事業の公演情報を広く周知することに努めました。

(2) 事業実施状況

<普及事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
1	新進アーティスト作品展 ～AG Street編vol. 1～	4月1日(日) ～7月8日(日) ガレリア	—	「新進アーティスト作品展 -Art Generation -」歴代選出者の作品展示を主体とし、年間4事業(1事業平均3か月前後)の1回目として、新進アーティスト作品展第1回優秀賞受賞者の長田俊広氏の作品展を開催した。 (3/17～7/8)	-
2	ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート	6月12日(火) 大ホール 2回公演	招待 (一般 500)	普及事業の柱として、シェナ・ウインド・オーケストラと事業協定締結を行った後、最初の事業となった。富士市内中学2年生を対象に招待コンサートを開催し、同楽団による多彩なプラスサウンドを紹介した。	① 1,384 うち一般 63 ② 1,242 うち一般 72
3	ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート	6月27日(水) 大ホール 2回公演	招待 (一般 500)	中学生招待コンサートと同じく、優れた芸術文化に触れる機会を提供するため富士市内小学6年生を対象に招待コンサートを開催した。演奏楽団として静岡交響楽団を迎へ、充実したオーケストラサウンドとともに、クラシックの名曲を紹介した。	① 1,169 うち一般 39 ② 1,377 うち一般 38
4	Rose Street編vol. 2 縦帳とロゼシアターのアート展	7月12日(木) ～9月28日(金) ガレリア	—	「新進アーティスト作品展 -Art Generation -」歴代選出者の作品展示を主体とし、年間4事業(1事業平均3か月前後)の2回目として、縦帳とアート展を開催した。	-
5	社会科見学プログラム	7月3日(火) 大ホール 2回	—	小学3年生で自分たちが住むまちの公共施設について学習することから、富士市の文化施設の役割やあり方について学ぶ場を提供した。参加校は、吉原林間学園と岩松小学校。	吉原林間 5 岩松小 84
6	歌舞伎プレセミナー	7月26日(木) 小ホール	整理券	松竹大歌舞伎の公演に先駆け、歌舞伎の基礎知識や上演演目の見どころを映像や音声を使ってわかりやすく解説。講師に、NHKアンサーとして、テレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた葛西聖司氏を迎えた。	168
7	ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊	8月 6日(月) 7日(火) 大ホール 3回公演	応募者	地域の小学生と保護者を対象にホール内の探検を行い、舞台設備や劇場固有エリア、機械等の紹介及び簡単な操作体験をした。2日間で3回開催し、66名の参加者があった。見学・操作の体験には、育成事業のインターン生が職業体験で付き添い、補助を行った。	① 23 ② 20 ③ 23
8	新進アーティスト作品展 ～AG Street編vol. 2～	10月2日(火) ～12月28日 (金) ガレリア	—	「新進アーティスト作品展 -Art Generation -」歴代選出者の作品展示を主体とし、年間4事業(1事業平均3か月前後)の3回目として、新進アーティスト作品展第15回優秀賞受賞者の中田真生氏の作品展を開催した。	-
9	ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート	10月11日(木) ～18日(木) 小学校体育館 9校13公演	無料 (児童)	富士市内27校の全小学校を3年間かけて訪問し、各校の体育館において出前コンサートを開催する企画。「スペシャル・ワールドミュージック」によるコンサートは、初年度となった。歌やダンスの参加を取り入れたプログラムは、好評を得た。	全校 5,599
10	新進アーティスト作品展 ～AG Street編vol. 3～	1月9日(水) ～3月31日(日) ガレリア	—	「新進アーティスト作品展 -Art Generation -」歴代選出者の作品展示を主体とし、年間4事業(1事業平均3か月前後)の4回目として、新進アーティスト作品展第13回審査員特別賞の岩崎伶子氏の作品展を開催した。	-
11	第7回ロゼ富士山こども将棋大会2019	1月14日(月) 展示室・和室	無料	日本将棋連盟吉原支部、富士宮支部、富士市役所将棋部の協力のもと、今年で7回目を迎えた。昨今の将棋ブームの影響からか、募集定員への到達が早く、初心者からレベルの高い参加者まで幅広い層の子ども達が一堂に集った。	200 うち対局者 63

<育成事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
12	ロゼこどもスプリングコンサート	4月14日(土) 中ホール 2回公演	均一 500	0歳以上を入場可とした親子で楽しめるコンサートを開催した。市内演奏団体アンサンブルローズ協力のもと、楽器演奏や歌、リトミックなどを来場した親子が楽しんだ。	① 533 ② 366
13	ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート	8月4日(土) 中ホール 2回公演	均一 500	春の公演と同じく、0歳以上を入場可としたコンサートを実施した。富士クラシック協会の協力により、クラシックを中心とした演奏や歌、リトミックなどを来場した親子が楽しんだ。	① 494 ② 298
14	インターナンシップ2018	8月5日(日) ~9月9日(日) 会議室ほか	公募	県内外の大学から14名が参加、11日間の日程を選択し、職業体験を行った。ホール探検隊、ロゼこどもコンサートなど、自主事業を通して文化事業の企画運営、文化施設の役割について学んだ。	14
15	シェナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ	11月4日(日) 館内	参加費2,000	吹奏楽部に所属する生徒等を対象に行った事業。音楽文化の普及とともに地域で吹奏楽に親しむ青少年の育成・技術向上を図った。本年4月の事業協定締結により、多角的な事業運営を行っていく。	参加者 64
16	童謡誕生100年記念コンサート	12月7日(金) 小ホール	自由 500	地元演奏団体協力の元、童謡誕生100年を記念したコンサートを開催した。出演は、フジヅリステン、富士市少年少女合唱団、若柳吉智乃社中。	198
17	青島広志の楽しくクラシック7	2月13日(水) 小ホール	均一 2,500	テレビ番組「世界一受けたい授業」などでもお馴染みの青島広志を司会に迎え、フジヅリステンの演奏により、クラシック音楽をわかり易く解説するレクチャーコンサートを開催した。	266
18	新進アーティスト作品展vol.17 —Art Generation 2019—	3月2日(土) ~10日(日) 展示室	無料	静岡県内の18歳～35歳の美術家を目指す若者を対象に17回目となる公募展を開催。今後の活動が期待される若者に、発表と交流の場を提供することを目的とし、合わせて75点の力作が出品された。	1,010
19	新人音楽家による演奏会	3月7日(木) 小ホール	均一 1,000	地元出身の若手演奏者に活動の場を提供し、音楽家を育成することを目的として、新人音楽家による演奏会を開催。今回は、7名の応募があり、演奏形態も多岐にわたり充実した内容の演奏会となった。	177

<創作事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
20	開館25周年記念 市民創作ミュージカル 「I Live Here」	10月27日(土) 10月28日(日) 中ホール 4回公演	自由 1,500	開館25周年記念事業として、開館20周年記念事業として実施した「I Live Here」をリメイクして再演した。59人の市民キャストが半年の稽古期間を経て、ダイナミックなステージを披露した。	① 378 ② 341 ③ 315 ④ 343

<交流事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
21	ロゼこどもサマーフェスティバル スタンプラリー	8月8日(水) 館内	無料	ロゼこどもサマーフェスティバルの一環として行う事業。富士こども劇場、ガールスカウト、富士ミューズフルートアンサンブル等、市内の様々な団体・グループに協力をいただき、地域の親子を対象に開催した。	523
22	ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタ	8月18日(土) ～19日(日) 展示室他	無料	夏休み期間中に、低年齢層から大人まで、幅広く楽しめる鉄道模型博覧会を、フジレールクラブを中心に、市内外の鉄道愛好家、岳南電車等の協力のもと開催した。	4,341
23	おでかけ芸術教室 (富士特別支援学校)	10月10日(水) 2回公演	無料	アウトリーチプログラムの一環として、富士特別支援学校を訪問し、ALBOSトリオによる演奏会を行った。	① 168 ② 104
24	おでかけ芸術教室 (大淵第一小学校)	11月14日(水) 11月16日(金) 6回公演	無料	音楽を通じたアーティストとのコミュニケーションを重視し、小学1・2年生を対象に、学年や学級単位で行う交流事業を実施した。出演は、マリンバ・ピアノ・パーカッションによる女性3人組ユニットのALBOSトリオ。	184
25	開館25周年記念 新進アーティスト歴代選出者作品展	12月2日(日) ～9日(日)	無料	開館25周年を記念して、平成14年より開催されている「新進アーティスト作品展」の歴代入賞者を対象とした歴代選出者作品展を開催した。TOKYO2020をテーマに14名の作品が出品された。会期中に、ワークショップを3回開催した。	565
26	ニューヨーク・ゴスペル・ブラザーズ	12月16日(日) 中ホール	均一 4,000 学生 1,000	本場ブロードウェイで活躍するゴスペルシンガーたちと音楽を通して交流する事業。138人の市民が参加し、3回のワークショップを経て、プロのミュージシャンとの共演を果たした。	430
27	おでかけ芸術教室	12月25日(火) たごうら北 児童クラブ	無料	アウトリーチ事業の一環として、おでかけクラブを開催した。会場となるたごうら児童クラブで、昨年の「新人音楽家による演奏会」に出演した田内和貴氏(マリンバ)と姉の田内早紀氏(フルート)による演奏が行われた。	57
28	おでかけクラシック ～ALBOSトリオの世界によこそ～	1月25日(金) たかおか こども園	無料	子供向けおでかけクラシックとして、たかおかこども園で公演を開催した。出演は、マリンバ・ピアノ・パーカッションによる女性3人組ユニットのALBOSトリオ。	222
29	おでかけクラシック ～フルートとハープの調べ～	2月28日(木) みぎわの里 コフレ・アントレード 富士	無料	4年目となった今回は、看護小規模多機能みぎわの里とケアハウスコフレ・アントレード富士で開催。フルートとグランドハープによる演奏で、クラシックの名曲から日本の唱歌、歌謡曲など、バラエティに富んだプログラムを披露した。	みぎわの里 31 コフレ・アントレード富士 48
30	おでかけミュージカル 「涙色のキャンディ」	3月30日(土) 富士南まちセン 3月31日(日) 岩松北まちセン 各2回公演	無料	日頃、来館して文化に触れあう機会の少ない方々に、ミュージカルを通して地域貢献や世代を超えた楽しみの提供に寄与することを目的として、市内まちづくりセンター2カ所で開催。	富士南①110 富士南② 83 岩松北① 87 岩松北② 97

<鑑賞事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
31	ロゼ・クラシックカフェ・コンサートVol.3 ピアノの巨人たちの肖像 「ショパンvs.リスト」	5月25日(金) 小ホール	一般 4,200 ペア 7,800 学生 1,000	情報誌ロゼの連載「ロゼ・クラシックカフェ」でお馴染みの音楽プロデューサー浦久俊彦氏を司会に迎え、ピアニスト金子三勇士によるコンサートを開催した。	311
32	東京シティ・フィルのドラゴンクエスト inロゼシアター	7月14日(土) 大ホール	S席 5,000 A席 4,000 学生 2,000	全世界へ波及し、世代を超えて人気のある「ドラゴンクエスト」の音楽を東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団による演奏で、その魅力にせまった。	1,082
33	林家たい平の家族で楽しむ落語会3	9月2日(日) 中ホール	一般 2,500 学生 1,000	3回目となるテレビなどでもお馴染みの人気落語家による落語入門公演を開催した。子どもから年配の方まで、家族揃って楽しめる内容で会場は盛り上がった。	551
34	松竹大歌舞伎	9月5日(水) 中ホール 2回公演	1階 6,000 2階 5,000 学生 1,000	日本独自の古典芸能である歌舞伎をより身近に感じられるよう、全公文統一企画である“松竹大歌舞伎”を上演した。今年は、上方歌舞伎を中心に活躍する片岡愛之助が出演。演目は、源平合戦を題材にした「義経千本桜」。	① 417 ② 327
35	H ZETT M ピアノ独演会2018九月～富士の陣～	9月8日(土) 中ホール	一般 4,500 ペア 8,000 学生 1,000	H ZETT Mは、他のアーティストへのレンジ・プロデュースや楽曲提供を手掛けており、ジャンルにとらわれないアクロバティックな鍵盤プレイとパフォーマンスが、来場者を魅了した。	
36	劇団四季ミュージカル 「SONG&DANCE65」	12月12日(水) 大ホール	S席 8,640 A席 6,480 B席 3,240	公演後のアンケートでも希望の多い劇団四季ミュージカルを開催した。ダイナミックなダンスとミュージカルナンバーが、来場者を魅了した。	1,359
37	開館25周年記念 佐渡裕指揮 シェナ・ウインド・オーケストラ	12月18日(火) 大ホール	S席 7,500 A席 6,500 学生 3,000	開館25周年記念事業として、シェナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める佐渡裕氏が、渾身のバーンスタイン・プログラムをお届けした。公演当日、公開リハーサルを行い、アンコールでは、来場者と共に「星条旗よ永遠なれ」を演奏した。	1,394
38	絢香 ”30 y/o” TOUR 2018-2019	1月26日(土) 大ホール	均一 7,500	2006年のデビュー以来、数々のヒット曲を世に送り出し、若者を中心幅広い世代で人気の絢香によるコンサートツアーを開催した。	1,556
39	めざましクラシックス in 富士	2月2日(土) 小ホール	1階席 5,500 2階席 4,500 学 生 1,000	ヴァイオリニスト高嶋ちさ子、アナウンサー脇部真一による「めざましクラシックス」を開催した。スペシャルゲストに、中村あゆみを迎えた。	1,538
40	ロゼフォークプラザ Vol. 15	2月24日(日) 大ホール	均一 6,500	通算で15回目を迎え、加藤登紀子がメインキャストを務めた。往年のアコースティックフォークソングを来場した中高年層が堪能した。ゲストは、元BOOMのヴォーカル宮沢和史、辛島美登里。	1,032
41	ふじ寄席 立川志らく・柳家花緑・春風亭一之輔	3月14日(水) 中ホール	1階席 4,000 2階席 3,500 学 生 1,000	テレビや舞台など多方面で活躍する落語家三人(立川志らく、柳家花緑、春風亭一之輔)による豪華落語会を開催した。	673
42	Musical 「Red Hot and COLE」	3月24日(日) 大ホール	S席 8,000 A席 7,000	ミュージカルの作曲家・作詞家の優れた音楽を基に構成されたミュージカルショー。数々のスタンダード・ナンバーを生んだコーラル・ポーターの生涯を綴る物語を8名のパフォーマーが演じた。	648

<共催事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
43	ファミリーで楽しむ～新春富士ニューイヤー・コンサート～	1月20日(日) 大ホール	一般 2,000 高校生以下 1,000	普及事業”小学生招待コンサート”の演奏団体である静岡交響楽団による、ニューイヤー・コンサートを開催した。 指揮:篠崎靖男、ピアノ:小川典子	880

<協力事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
44	ロゼピアノコンクール2019	予選 3月3日(日) 小ホール 本選 3月22日(金) 中ホール	無料	今回で22回目の開催となった。県内外から68名の応募があり、小学生から一般まで幅広い層の応募者が日頃の研鑽の成果を披露し、ピアノ演奏の向上を目的として開催した。	予選 216 本選 129

<広報事業>

No.	事業名	発行日	仕様	内 容	発行部数 (部)
45	文化情報誌「ロゼ」発行 Vol. 104 Vol. 105 Vol. 106 Vol. 107	6月20日(水) 9月20日(水) 12月20日(水) 3月20日(水)	A4 4色	片岡愛之助インタビュー 他 加藤登紀子インタビュー 他 小林沙羅インタビュー 他 反田恭平インタビュー 他	各9,000
46	ロゼナビ発行	6月12日(火) 8月28日(火) 11月13日(火) 1月15日(火) 3月12日(火)	タブロイド 4色	シェナ・ウインド・オーケストラ 他 劇団四季 他 新妻聖子コンサート 他 ロゼフォーグプラザ 他 プラバン・ディズニー！ 他	200,000 200,000 400,000 200,000 400,000

4 処務の概要

(1) 会議に関する事項

①理事会

平成30年度理事会における案件は、審議の結果、次のとおり決定した。

会議名	開催年月日	件 名	審議の結果
理事会 (決議の省略)	決議があつたものとみなされた日 H30. 4. 1	第1号議案 常務理事の選定について	可決
第1回 定時理事会	H30. 5. 15	第2号議案 平成29年度事業報告について 第3号議案 平成29年度決算報告について 第4号議案 定時評議員会の招集及び議案について (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告	可決 可決 可決 —
第1回 臨時理事会	H30. 11. 27	(主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告	—
第2回 定時理事会	H31. 3. 20	第5号議案 職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程制定について 第6号議案 職員の育児・介護休業等に関する規程制定について 第7号議案 就業規則の一部を改正する規則制定について 第8号議案 平成31年度事業計画について 第9号議案 平成31年度収支予算について 第10号議案 その他固定資産の取得について 第11号議案 臨時評議員会の招集及び議案について (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 —

②評議員会

平成30年度評議員会における案件は、審議の結果、次のとおり決定した。

会議名	開催年月日	件 名	審議の結果
定時評議員会	H30. 5.30	第1号議案 平成29年度決算報告について (主な報告事項) ・平成29年度事業報告について	可決 —
臨時評議員会	H31. 3.28	第2号議案 役員の選任について (主な報告事項) ・平成31年度事業計画及び收支予算について ・理事会の開催結果について	可決 — —

③芸術委員会

平成30年度芸術委員会における案件は、次のとおり。

会議名	開催年月日	件 名
第1回 芸術委員会	H30. 6.29	・平成29年度自主事業実施状況について ・平成30年度自主事業計画について ・平成31年度自主事業骨子(案)について
第2回 芸術委員会	H30. 9.27	・平成30年度上半期報告 ・インターナンシップ実績報告 ・平成31年度自主事業計画(案)について

(2)許可、認可及び承認に関する事項

平成30年度中の許可、認可及び承認に関する事項は無し

(3) 契約に関する事項

①委託業務

No.	委託業務	委託内容	実施回数
1	設備運転保守業務・警備・建築物環境衛生管理業務	会館設備運転保守管理業務（休館日を除く毎日）、建築物環境衛生管理（空気環境測定等）、会館内外の巡視・巡回、会館内の出入管理、会館内関係者駐車場の入出庫等	毎日
2	舞台設備操作業務	舞台設備等の操作・仕込み、外部から持ち込む機材の搬入搬出の立合い、舞台設備等の撤去・復元作業、舞台付属設備備品、消耗品類の整備および管理	毎日
3	清掃業務	会館（約18,400m ² ）、敷地（約7,200m ² ）の日常清掃（休館日を除く毎日）、定期清掃	毎日
4	舞台機構設備保守点検業務	舞台床機構保守点検、制御機器保守点検、吊物保守点検	2回／年
5	空調用自動制御装置保守点検業務	空調用自動制御機器の保守点検	通年
6	舞台照明設備保守点検業務	舞台照明用負荷設備、調光装置の保守点検	3回／年
7	消防設備保守点検業務	自動火災報知設備・防排煙設備・ガス漏れ警報設備・誘導灯設備・消火器・避難器具・スプリンクラー消火設備・屋内消火栓設備・ハロゲン化物消火設備・非常放送設備・蓄電池設備の保守点検	通年
8	デジタルサイネージ構築支援委託業務	会館内に設置された催し物案内電光掲示板の構築支援	1回／年
9	舞台音響設備保守点検業務	舞台音響用調整卓、効果機器、スピーカー・マイク等の保守点検（大・中・小ホール）	1回／年
10	臨時舞台設備操作業務	繁忙期の臨時舞台操作増員	繁忙期
11	熱源機器保守点検業務	冷温水発生機3台、蒸気ボイラーの保守点検	通年
12	エレベータ設備保守点検業務	車椅子兼用エレベータ1台、乗用エレベータ1台、荷物用エレベータ1台の保守点検	1回／月
13	特殊建築物定期点検	特殊建築物の法定点検（建築設備）	1回／年
14	植物維持管理業務	会館敷地内緑地及び和室庭園の維持管理剪定、施肥、病害虫防除	通年
15	自家用電気工作物保守点検	館内電気設備の保全及び保守点検	通年
16	自家発電設備点検業務	消防法による防火設備法定点検（外観、機能点検及び総合点検）	2回／年
17	特殊建築物定期点検	特殊建築物の法定点検（防火設備）	1回／年
18	機械警備業務	会館内に設置された監視制御機器（センサー）により、防犯、火災の異常情報を専用回線を使用して警備会社の管制センターに送信し、警備員が緊急時に備える	毎日

No.	委託業務	委託内容	実施回数
19	廃棄物搬出処理業務	廃棄物処理	毎日
20	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（スタインウェイ）の保守点検	2回／年
21	特殊建築物定期点検	特殊建築物の法定点検（排煙風量測定）	1回／年
22	健康診断	財団勤務者を対象とした健康診断	1回／年
23	PBX保守点検	構内電話交換機（PBX）の保守点検	1回／年
24	給湯器設備保守点検	ガス給湯器の保守点検	1回／年
25	防火シャッター設備点検	防火シャッター35台の保守点検	1回／年
26	弱電機器設備保守点検業務	駐車場管制設備、表示設備の保守点検、電気時計設備、ローカル放送設備の保守点検	1回／年
27	空調設備機器保守点検業務	各ホール映写室、調光盤室等15台のパッケージ保守点検	1回／年
28	給排水設備ポンプ群保守点検業務	揚水ポンプ4台、給湯用ラインポンプ4台、加圧ポンプ4台等の保守点検	1回／年
29	レセプションホール音響設備保守点検業務	レセプションホール音響調整卓、スピーカー、マイク等の保守点検	1回／年
30	館内カメラ保守点検	館内管理用・運営用カメラ、モニターの保守点検	1回／年
31	音・振動測定委託業務	ESCO事業の調査	1回／年
32	井水水質検査委託業務	井水の水質検査	1回／年
33	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（ヤマハ）の保守点検	2回／年
34	臨時舞台設備操作業務	富士山女子駅伝開会式に伴う舞台設備操作	1回／年
35	臨時清掃業務	富士山女子駅伝開会式に伴う清掃	1回／年
36	職員採用試験に係る委託業務	新規職員採用試験の問題用紙提供と採点委託	1回／年
37	ボイラー等のばい煙測定業務	冷温水発生機3台、蒸気ボイラー1台のばい煙測定	2回／年
38	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（カワイ）の保守点検	2回／年
39	臨時設備・警備業務	富士山女子駅伝開会式に伴う設備・警備	1回／年
40	自動ドア保守点検業務	玄関出入口自動ドア1台の保守点検	4回／年
41	臨時舞台設備操作業務	繁忙期の臨時舞台操作増員	1回／年

②周期委託(「①委託業務」以外に周期的に必要とされる委託業務)

No.	委 託 業 務	委 託 内 容
1	舞台照明設備整備	大中ホールフロントライト器具更新整備
2	舞台音響設備整備	中ホール電源コンセント盤増設
3	舞台機構吊物設備周期保守点検業務(直流電源ユニット整備)	中ホール直流電源ユニット整備
4	ハロゲン消火設備整備業務	ハロゲン消火設備整備
5	レセプションホール カーペットクリーニング業務	レセプションホール カーペットクリーニング

(4) 寄附金に関する事項

寄附年月日	寄附者	申込金額	領収金額
平成 30 年 10 月 15 日	弘容電機株式会社	50,000 円	50,000 円

(5) 借入金に関する事項

平成 30 年度中の借入金は無し

(6) 静岡県知事の指示に関する事項

平成 30 年度中の指示は無し

5 事業報告に係る附属明細書

役員等の兼務状況(平成31年3月31日現在)

■ 理事(10人)

職名	氏名	備考
理事長	丸茂湛祥	日本画家・伝法保育園園長
副理事長	辻村典枝	富士市文化連盟副会長
常務理事	渡辺悟	元富士市議会事務局長
理事	秋山喜英	元富士市総務部長
理事	伊東正示	劇場コンサルタント
理事	伊藤匡穎	清岩寺住職
理事	漆畠勇司	彫刻家・富士美術研究所代表
理事	川口五一	富士商工会議所副会頭
理事	鈴木清二	富士文庫館長
理事	土屋厚子	土屋医院院長

■ 監事(2人)

職名	氏名	備考
監事	船村安英	富士市役所会計室長
監事	古郡芳和	公認会計士・税理士

■ 評議員(9人)

職名	氏名	備考
評議員	小串公仁	富士ニュース社代表取締役
評議員	茅原初子	富士ジュニアオーケストラ代表
評議員	鈴木利幸	公益財団法人富士市振興公社評議員
評議員	高野浩一	富士市市民部長
評議員	高橋富晴	富士市財政部長
評議員	船村雅彦	富士フィルハーモニー管弦楽団代表
評議員	和久田恵子	(株)ダイ・エム・ティ代表取締役社長
評議員	渡邊亜矢美	社会保険労務士
評議員	渡邊榮一	(株)山大園代表取締役

■ 芸術委員(4人)

職名	氏名	備考
芸術委員	石川喬雄	富士交響吹奏楽団常任指揮者
芸術委員	佐々木晃彦	新潟産業大学客員教授
芸術委員	坪能克裕	日本現代音楽協会理事
芸術委員	水落潔	公益社団法人日本演劇協会理事